
令和2年度
大分市民意識調査
結果報告書

令和3年3月

大分市

はじめに

本市を取り巻く社会経済情勢は、少子高齢化の進展に伴う社会構造の変化や生産年齢人口の減少による労働力の低下に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による市税の大幅な減収が見込まれる等、大変厳しい状況にあります。

今後の市政運営に当たっては、限られた財源のもと、将来にわたって持続可能なまちづくりを進めるために、ますます多様化する市民ニーズや新たな課題を的確にとらえ、より効率的かつ効果的に行政サービスを提供していかなければなりません。

こうしたことから、このたび、市民の市政に対する考え方やご意見をいただき、今後のまちづくりの方向性や市が重点的に取り組むべき施策を検討する上での資料とするため、令和2年度大分市民意識調査を実施いたしました。

この調査の結果は、市民の貴重な意見として、今後、市政運営のために有効に活用してまいりたいと考えております。

調査に当たりまして、ご協力いただきました多くの市民の皆様方に改めてお礼申し上げますとともに、今後とも本市のまちづくりへのご参画、ご協力をお願い申し上げます。

令和3年3月

目 次

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	3
III 集計結果の分析	
1. 大分市全体について	7
2. 大分市総合計画 42 施策の取組に対する「重要度」と「満足度」	15
3. 施策別取組の「重要度」および「満足度」について	29
4. 特に力を入れて取り組んで欲しい政策について	41
5. 行政サービスの身近さについて	44
6. 大分市が行っている業務や個別の事業について	46
(参考資料)	
■ 属性別 重要度および満足度スコア	128
■ 令和 2 年度大分市民意識調査 調査票	136

